

SUPPORTED BY



International
Water Association



第9回 水道技術 国際シンポジウム

The 9th International Symposium on Water Supply Technology
in YOKOHAMA 2012

会期 2012年11月20日(火)～22日(木)

会場 横浜市 パシフィコ横浜

SECOND CIRCULAR



メインテーマ

しなやかな水道システムー安全、持続及び環境の追究

Resilient Water Supply System - Pursuing Safety, Sustainability and Environmental Friendliness

主催 第9回水道技術国際シンポジウム実行委員会

事務局 公益財団法人 水道技術研究センター、横浜市水道局

ご挨拶

水道技術国際シンポジウムは、昭和63(1988)年の第1回から3年ごとに開催しており、20年余りにわたり、時宜に合った世界の水道の課題や最新の水道技術の動向を共有する場を提供してきました。この度、我が国の近代水道発祥の地『横浜市』において、第9回目となる本シンポジウムを、平成24(2012)年11月20日(火)、21日(水)、22日(木)の3日間にわたり開催いたします。

さて今回は、『しなやかな水道システムー安全、持続及び環境の追究』をメインテーマとし、国際水協会(IWA)の後援を得て世界各国の参加のもとに開催いたします。首都大学東京の小泉明特任教授による基調講演、グレンT.ダイガー IWA 会長による特別講演をはじめ、欧米・アジア各国からの海外報告を行うとともに、3つの分科会において先端の水道技術や事業のガバナンス・マネジメントについて論文発表が行われ、それらを踏まえた総合パネルディスカッションにより、世界の水道技術の課題と方向性を総括します。

また今回は、平成23(2011)年3月11日に発生した東日本大震災を踏まえ、『地震・津波に強い水道づくりを目指して』をテーマに特別セッションを開催いたします。

そして、シンポジウムと併せて展示会を同時開催しており、事業体や企業各社・団体による最新の日本の水道技術の世界に向けた発信、ビジネスネットワーク創出の絶好の機会となっています。

第9回水道技術国際シンポジウムで皆様とお会いできることを心よりお待ちしております。



第9回水道技術国際シンポジウム実行委員会 委員長
公益財団法人 水道技術研究センター 理事長

藤原 正弘

第9回 水道技術国際シンポジウム 実行委員会

委員長	藤原 正弘	(公財)水道技術研究センター 理事長
副委員長	土井 一成	横浜市水道局(開催地事業体) 水道事業管理者
委員	横山 公一	神戸市水道局 水道事業管理者
	尾崎 勝	(社)日本水道協会 専務理事
	坂本 弘道	(一社)日本水道工業団体連合会 専務理事
	若松 五常	全国簡易水道協議会 事務局長
	西原 一裕	(株)水道産業新聞社 代表取締役社長
	篠本 勝	(株)日本水道新聞社 代表取締役社長
(コーディネーター)	大垣眞一郎	国国立環境研究所 理事長
(小委員会 委員長)	古米 弘明	東京大学大学院 教授
	伊藤 禎彦	京都大学大学院 教授
アドバイザー	石飛 博之	厚生労働省 健康局 水道課長
	秋葉 道宏	国立保健医療科学院 統括研究官

プログラム委員会

代表	大垣眞一郎	国国立環境研究所 理事長
委員	秋葉 道宏	国立保健医療科学院 統括研究官
	浅見 真理	国立保健医療科学院 生活環境研究部 上席主任研究官
	石井 晴夫	東洋大学 経営学部 教授
	石橋 良信	東北学院大学 工学部 教授
	伊藤 禎彦	京都大学 大学院工学研究科 教授
	伊藤 雅喜	国立保健医療科学院 生活環境研究部 上席主任研究官
	浦瀬 太郎	東京工科大学 応用生物学部 教授
	太田 正	作新学院大学 経営学部 教授
	大瀧 雅寛	お茶の水女子大学 大学院人間文化創成科学研究科 教授
	神子 直之	立命館大学 理工学部 環境システム工学科 教授
	鎌田 敏郎	大阪大学大学院 工学研究科地球総合工学専攻 教授
	鎌田 素之	関東学院大学 工学部社会環境システム学科 准教授

第9回水道技術国際シンポジウム

主催 第9回水道技術国際シンポジウム実行委員会

後援 国際水協会 (IWA)

厚生労働省、(社)日本水道協会、全国簡易水道協議会、(独)国際協力機構、(社)国際厚生事業団、
特定非営利活動法人日本水フォーラム

協賛 (一社)日本水道工業団体連合会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(株)日本水道新聞社、(株)水道産業新聞社

シンポジウム概要

メインテーマ 「しなやかな水道システムー安全、持続及び環境の追求」

分科会テーマ <第1分科会> 環境にやさしく安全・安心な浄水技術

<第2分科会> 次世代につなぐ管路技術

<第3分科会> 水道事業のガバナンスと国際協調

特別セッションテーマ：地震・津波に強い水道づくりを目指して

会 期 2012年11月20日(火)～22日(木)

会 場 パシフィコ横浜
〒220-0012 横浜西区みなとみらい1-1-1

使用言語 日本語及び英語(同時通訳あり)

参加登録料 会 員 (公財水道技術研究センターおよびIWA) 30,000円 ※消費税含む

非会員 50,000円 ※消費税含む

学 生 (開催期間中に在学中であること) 15,000円 ※消費税含む

展示会概要

水道技術国際シンポジウムの関連行事として、水道関連機関や事業体、企業など多数の御出展者による展示会を開催します。本展示会は、最新の水道技術に関わる機器やシステムの紹介のほか、環境対応を含めた各種事業についてPRを行うとともに、大きな被害をもたらした東日本大震災の経験を踏まえ、防災対策等の展示や市民参加イベントについても企画していきます。

名 称 Water Yokohama 2012

会 期 2012年11月20日(火)～22日(木)

会 場 パシフィコ横浜 展示ホールA

参加費 無 料

◆その他のイベント

・防災PRコーナー ・学生・市民の方のための展示会ブースツアー ・水道水の「うまい」使い方 等

木村 克輝 北海道大学 大学院工学研究院 准教授
国包 章一 静岡県立大学 環境科学研究所 教授
小泉 明 首都大学東京 都市環境学部 特任教授
小林 潔司 京都大学 経営管理大学院 経営研究センター長・教授
滝沢 智 東京大学 大学院工学系研究科 教授
津野 洋 大阪産業大学 人間環境学部 生活環境学科 教授
長岡 裕 東京都市大学 工学部都市工学科 教授
藤田 賢二 東京大学 名誉教授
藤本 康孝 横浜国立大学 大学院工学研究院 准教授
古米 弘明 東京大学 大学院工学系研究科 教授
細井 由彦 鳥取大学 大学院社会基盤工学専攻 教授
眞柄 泰基 北海道大学 環境ナノ・バイオ工学研究センター・客員教授
学校法人トキワ松学園 理事長

松井 佳彦 北海道大学 大学院工学研究院 教授
松山 秀人 神戸大学 大学院工学研究科 教授
宮島 昌克 金沢大学 理工研究域環境デザイン学系 教授
茂庭 竹生 東海大学 名誉教授
渡辺 義公 北海道大学 環境ナノ・バイオ工学研究センター 特任教授
Paul Fleming Manager, Climate and Sustainability Group, Seattle Public Utilities
Tran Thi Minh Tam Thua Thien Hue Construction and Water Supply State one member Company Limited (HueWACO)
趙 暉 Director-General, Department of Rural Development, Ministry of Housing, Urban & Rural Development, P.R. China
Suing-il Choi Dean, College of Science and Technology, Korea University
Gertjan Medema Professor, KWR Watercycle Research Institute, Delft University of Technology
Robert Bos Coordinator, Water Sanitation and Health, World Health Organization
Misko Cubrinovski Professor, Department of Civil and Natural Resources Engineering University of Canterbury
于 水利 Professor, Tongji University (同済大学)



シンポジウムプログラム

11月20日(火)

【開 会】 主催者・来賓挨拶 (10:00～10:20)

【基調講演 (10:20～11:00)



小泉 明

(首都大学東京 都市環境学部 特任教授)

略 歴：1947年生まれ。工学博士。技術士(上下水道部門)。
1971年3月 東京都立大学 工学部 土木工学科卒業
1994年4月 東京都立大学 工学部 教授
2005年4月 首都大学東京 都市環境学部 教授
2010年4月 首都大学東京 都市科学連携機構 機構長
2012年4月 首都大学東京 参与 特任教授

専 門：水・環境システム工学

【特別講演 (11:00～11:40)



Dr. Glen T. Daigger

(Ph.D., P.E., BCEE, NAE)

米国パデュー大学で環境工学の博士号を取得後、1979年に大手民間会社CH2M HILLへ入社。現在は同社の上級副社長及び最高技術責任者である。2010年9月より国際水協会(IWA)の会長に就任し、現職。下水処理及び水質管理の専門家であり、米国水環境研究財団(WERF)などで要職を務めた。米国工学アカデミー(NAE)所属。

【海外報告 (13:00～17:10)

座長：滝沢 智(東京大学 大学院工学系研究科 教授)

Mr. Paul Fleming(アメリカ)

Manager, Climate and Sustainability Group, Seattle Public Utilities

Ms. Tran Thi Minh Tam(ベトナム)

Thua Thien Hue Construction and Water Supply State one member Company Limited(HueWACO)

Dr. Shuili Yu(于 水利)(中国)

College of Environmental Science and Engineering Tongji University

Dr. Suing-il Choi(韓国)

Dean, College of Science and Technology, Korea University

Prof. Gertjan Medema(オランダ)

KWR Watercycle Research Institute, Delft University of Technology

Mr. Robert Bos (WHO(スイス))

Coordinator, Water Sanitation and Health, World Health Organization

【レセプション (18:30～20:30)

会 場：横浜ロイヤルパークホテル 宴会棟3階 鳳翔

住 所：〒220-8173 横浜市西区みなとみらい2-2-1-3

U R L：http://www.yrph.com/

11月21日(水)

【特別セッション テーマ「地震・津波に強い水道づくりを目指して」 (9:00～10:30)

座長：宮島 昌克(金沢大学教授)

熊谷 和哉

厚生労働省健康局水道課 水道計画指導室長

高木 純一

石巻地方広域水道企業団 技術次長

Prof. Misko Cubrinovski

Department of Civil and Natural Resources Engineering University of Canterbury

宮島 昌克

金沢大学 理工学研究域環境デザイン学系 教授

【ショートプレゼンテーション (11:00～12:00)

各分科会場にて開催：発表時間4分/編 各分科会10編予定

【若手水専門家プログラム ～ Colorful Young Water Professionals in Japan ～ (10:45～12:15)

IWA国内委員会の下部組織であるJapan-YWPによる発表。産官学にわたる水道界の若手の活動をアピールすると共に、我が国の水道の将来を考える。

【ポスターセッション (12:00～13:30)

I 分科会 (13:30 ~ 18:00)

第1分科会 「環境にやさしく安全・安心な浄水技術」

座長：伊藤 禎彦(京都大学大学院 教授)

- ・大阪広域水道企業団における生物処理導入の効果について 大阪広域水道企業団 竹田 泰治
- ・異なる浄水場における生物活性炭付着アンモニア酸化古細菌及び細菌とそれらの浄水工程における動態の特性評価 東京大学 牛 佳
- ・品質向上に向けた浄水技術研究開発の将来展望 阪神水道企業団 大谷 真巳
- ・酸化処理とイオン交換処理の組み合わせによるカルキ臭の低減 京都大学 越後 信哉
- ・新たな有機物分析手法を用いた表流水の膜ファウリングポテンシャルの評価 北海道大学 田中 健
- ・Antibacterial Property of Polyvinylchloride (PVC) Composite Membranes Modified with Ag-embedded TiO₂ Nanoparticles Harbin Engineering University (中国) Fangbo Zhao
- ・Study On The Removal Efficiency Of Humic Acid By Photocatalytic Membrane Reactor Tongji University (中国) Shuili Yu
- ・タイ国における高色度地表水へのハイブリッドMF膜システムの適応に関しての研究 前澤工業(株) 鈴木 辰彦
- ・ナノろ過処理水の微生物学的安定性に要求される塩素条件 京都大学 大河内由美子
- ・高度浄水処理プロセスにおける定量的微生物リスク評価に関する研究 京都大学 周 靚
- ・Drinking Water Treatment Technologies in Europe: State of the Art - Vulnerabilities - Research Needs Delft University of Technology (オランダ) Jan Peter van der Hoek
- ・前塩素処理と粉末活性炭の併用による放射性ヨウ素の除去 東京都水道局 及川 智
- ・塩化ビニルの消毒副生成物としての生成 千葉県水道局 清宮 佳幸

第2分科会 「次世代につなぐ管路技術」

座長：長岡 裕(東京都市大学 教授)

- ・予防保全に着目した水道管路の長期更新計画 首都大学東京 金 敏哲
- ・Optimal Scheduling of Replacement and Renovation of Water Distribution Systems Using Genetic Algorithm Kyoto University (韓国) Hwisu Shin
- ・インドネシア・マカッサルにおける管路ネットワーク更新に関するライフサイクルコスト分析 首都大学東京 Bambang Bakri
- ・A Study of Analysis on Hydraulic and Structural Influence Factors in Leakage Level by Blocks University of Seoul (韓国) Taeho Choi
- ・Energy Recovery Potential within the Water Supply Network in Ireland using Micro-Hydropower Turbines: Analysis of Case Studies Trinity College Dublin (アイルランド) Lucy Corcoran
- ・オンライン管網シミュレーションに基づく省エネ配水制御アルゴリズム (株) 日立製作所 足立 進吾
- ・Embarking on a Smart Water Supply Network Public Utilities Board (シンガポール) Eng Keong Ong
- ・Water supply characteristics in an interruption condition according to the mode of connection at the dual water pipe system Dankook University (韓国) Dooil Kim
- ・耐震化施策の総合的な評価手法に関する研究 ～市民の視点からの神戸市の耐震性向上への取り組み～ 神戸市水道局 榊 恭平
- ・上町断層横断に伴う配水管路の耐震性検討について 大阪広域水道企業団 田村 武志
- ・Vertical Transverse Load of Soil on Fault Crossing Segmented Buried Ductile Iron Pipeline 金沢大学 Mohammad Hossein Erami
- ・地震システムリスク解析を用いた浄水場耐震化の検討 日本上下水道設計株式会社 首藤 央樹

第3分科会 「水道事業のガバナンスと国際協調」

座長：古米 弘明(東京大学大学院 教授)

- ・Enhancing the resilience of water supply system by rainwater management: A case study at the Starcity Rainwater System at Seoul, Korea. Seoul National University (韓国) Mooyoung Han
- ・ベトナムにおける水安全宣言の達成と水道事業体間の連携による成果波及拡大への取り組み 横浜市水道局 代田 良成
- ・南スーダン都市水道公社ジュバ支所における水道事業運営管理能力の開発 (株) 東京設計事務所 中園 隼人
- ・タイ王国洪水被害に対する緊急援助活動 大阪広域水道企業団 孝石 健
- ・Household survey of installation and treatment efficiency of Point-of-Use water treatment systems in Hanoi, Vietnam 東京大学 An Thuan Do
- ・水道施設機能診断手法の開発 (公財) 水道技術研究センター 鈴木 泰博
- ・水道政策の合意形成に向けた双方向コミュニケーションのあり方に関する一考察 矢巾町 吉岡 律司
- ・震災後の市民意識変化と横浜市水道局の取組 横浜市水道局 竹内 明子
- ・浄水器による水道水中の放射性ヨウ素除去に関する研究 (財) 日本食品分析センター 嶋内 裕
- ・ポンプの全面更新からリユース更新による効果 横浜市水道局 小野寺正樹
- ・配水池の引入圧を活用した省エネルギー配水方式について 東京都水道局 磯崎 茂
- ・送配水システムにおける電力使用量の最小化に関する研究 首都大学東京 荒井 康裕

11月22日(木)

I 特別セッション・分科会報告 (9:00 ~ 10:20)

特別セッション 座長：宮島 昌克(金沢大学 教授)

第1分科会 座長：伊藤 禎彦(京都大学大学院 教授)

第2分科会 座長：長岡 裕(東京都市大学 教授)

第3分科会 座長：古米 弘明(東京大学大学院 教授)

I 閉 会 (11:50 ~ 12:00) 主催者挨拶

I テクニカルツアー(オプション)

川井浄水場・再整備事業視察(シンポジウム終了後)
2,000円(税込) 定員80名

I 総合パネルディスカッション (10:20 ~ 11:50)

座長：大垣 眞一郎((独)国立環境研究所 理事長)

参加登録

参加登録料	(公財)水道技術研究センター会員または国際水協会(IWA)会員*1	30,000円 ※1名あたりの税込金額
	一般参加者	50,000円 ※1名あたりの税込金額
	学生*2	15,000円 ※1名あたりの税込金額

*1 (公財)水道技術研究センターまたは国際水協会(IWA)の会員としての登録には、(公財)水道技術研究センターの会員である水道事業者、企業及び団体に所属する方、もしくは国際水協会(IWA)の会員である水道事業者、企業及び団体に所属する方、あるいは個人・学生会員としての資格を持つ方が該当します。会員資格については、事務局にて確認させていただきます。

*2 開催期間中に学生である方が該当します。シンポジウム当日の受付時に学生証等で確認させていただきます。

申込期限 オンライン登録締切日 平成24年9月30日(日)

お支払方法 ・お支払いは、銀行振込またはクレジットカード決済により日本円で行ってください。
・原則として参加登録から1ヶ月以内にお支払いください。

◆銀行振込

- ・登録完了メールに記載されている振込先指定口座へお振込ください。
- ・振込手数料は参加者のご負担をお願いいたします。
- ・お振込の際の名義は、参加者のお名前でお振込ください。
- ・複数でのお振込をご希望の場合は、下記の参加登録事務局までご連絡ください。

◆クレジットカード

- ・アメリカンエクスプレスカード、VISA、マスターカード、ダイナース、JCBをご利用いただけます。

登録確認証・領収書

- ・参加登録を完了されますと随時(銀行振込ご利用の方は入金確認後)、「Registration Confirmation(登録確認書)」・「Receipt(領収書)」をオンライン登録システムより取得できます。銀行振込を選択された方は、事務局にて入金確認後、印刷可能な旨をE-mailにて通知いたします。
- ・オンライン参加登録システムにIDとパスワードでログインし、ご自身で「Registration Confirmation(登録確認書)」の印刷を行い、会議参加の際、「Registration Confirmation(登録確認書)」を受付にてご提示ください。(なお、会議期間中でも印刷が可能です。)
- ・「Receipt(領収書)」のダウンロードは1回限りです。「Receipt(領収書)」の変更は、当日受付にてダウンロードされたものと差し替えて再発行を承ります。必ず、ダウンロードされた「Receipt(領収書)」をお持ちください。

登録内容の変更・取消

登録内容を変更・取消される場合は、E-mailにて下記の参加登録事務局へご連絡ください。なお、入金済みの参加登録料はご返金いたしかねますので、予め御了承ください。

参加申込に関するお問い合わせ先

参加登録事務局

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町2-2 興信ビル2階
日本コンベンションサービス株式会社
第9回水道技術国際シンポジウム 参加登録事務局
電話：03-3508-1251 FAX：03-5283-5952
E-mail：reg-water2012@convention.co.jp
※窓口対応時間：10:00～17:30、土日祝日休み

テクニカルツアー (オプション)

11月22日(木)シンポジウム終了後、テクニカルツアーを予定しています。奮ってご参加ください。定員になり次第締切ります。

○ 川井浄水場・再整備事業視察

2,000円(税込) 定員80名

川井浄水場で稼働中の小水力発電設備、自然流下系である道志川系統の水圧を膜ろ過に活用した川井浄水場再整備事業の視察を行います。

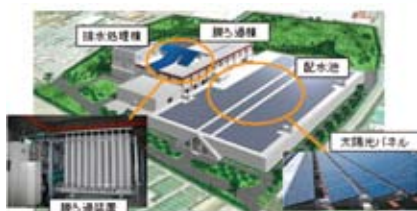
所要時間 約4時間



川井浄水場及び再整備事業用地



小水力発電設備



川井浄水場再整備事業現場(平成24年4月現在)

※キャンセルの場合、参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。

ご宿泊

下記内容をご参照の上、お早めにお申し込み頂きますようご案内申し上げます。

ホテルリスト

No	ホテル名	料金(1室あたり)				住所 / 電話
		シングル(1名様1室利用)		ツイン(2名様1室利用)		
		朝食無	朝食付き	朝食無	朝食付き	
1	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル	*¥17,850	*¥19,950	¥21,000	¥25,200	横浜市西区みなとみらい1-1-1 Tel: 045-223-2222
2	バンパシフィック横浜ベイホテル東急	*¥16,800 (11/18-21) *¥21,000 (11/22) *¥35,700 (11/23)	*¥18,900 (11/18-21) *¥23,100 (11/22) *¥37,800 (11/23)	¥16,800 (11/18-21) ¥21,000 (11/22) ¥35,700 (11/23)	¥21,000 (11/18-21) ¥25,200 (11/22) ¥39,900 (11/23)	横浜市西区みなとみらい2-3-7 Tel: 045-682-2222
3	ナビオス横浜	¥8,400 (11/18-21) ¥9,450 (11/22-23)	¥9,450 (11/18-21) ¥10,500 (11/22-23)	¥15,750 (11/18-21) ¥17,850 (11/22-23)	¥17,850 (11/18-21) ¥19,950 (11/22-23)	横浜市西区新港2-1-1 Tel: 045-633-6000
4	ニューオータニイン横浜	*¥13,000	*¥15,000	¥14,000	¥18,000	横浜市中区桜木町1-1-7 Tel: 045-210-0707
5	横浜桜木町ワシントンホテル	¥9,450	¥10,500	¥14,700	¥16,800	横浜市中区桜木町1-101-1 Tel: 045-683-3111
6	ブリーズベイホテル&スパ	¥8,500	¥10,000	¥11,000	¥14,000	横浜市中区花咲町1-22-2 Tel: 045-253-5555
7	コンフォートホテル横浜関内	—	¥8,500	—	¥14,000	横浜市中区住吉町3-33 Tel: 045-650-4711
8	ホテルルートイン横浜馬車道	—	¥6,900	—	¥12,200	横浜市中区弁天通4-53-1 Tel: 045-227-8911

◆上記料金は1室1泊あたりの料金(サービス料込、税金込)です。 ◆*はツインベッドルームまたはダブルベッドルームのおひとり様利用となります。

■お申込方法

必要事項をご入力の上、オンラインにてお申し込みください。予約に際しましては、予約金(1室につき1泊分)を申し受けます。尚、2012年10月26日(金)をお申込締切日とさせていただきます。

■お申込およびお問合わせ先

(株)JTB グローバルマーケティングアンドトラベル 第9回水道技術国際シンポジウム(CD 100739-407)

問合せ受付時間: 10:00~17:30(除 土日および祝祭日)

〒140-8604 東京都品川区東品川2-3-11

FAX: (03)5495-0685 電話: (03)5796-5445 Email: water2012@gmt.jtb.jp

会場へのアクセス



交通のご案内

飛行機で	羽田空港	リムジンバス（パシフィコ横浜行きは35分）	35分	パシフィコ横浜 PACIFICO YOKOHAMA
		リムジンバス	30分	
	成田空港	京浜急行	24分	
		リムジンバス（パシフィコ横浜行きは120分）	90分	
電車・新幹線で	渋谷駅	東急東横線：特急→みなとみらい線	30分	パシフィコ横浜 PACIFICO YOKOHAMA
		（東急東横線・みなとみらい線 直通運転）	25分	
	東京駅	JR東海道線	3分	
		JR横浜線	3分	
	新横浜駅	JR横浜線	3分	
		横浜市営地下鉄	15分	
お車で	首都高速	横羽線 横浜公園方面	約15分	パシフィコ横浜 PACIFICO YOKOHAMA
		湾岸線（ベイブリッジ経由）横浜方面	約10分	
	東名高速横浜町田IC	保土ヶ谷バイパス 約15分 ▶ 狩場IC ▶ 高速神奈川3号 狩場線横浜方面 約10分 ▶	約3分	

第9回 水道技術国際シンポジウム実行委員会 事務局

JWRC

（公財）水道技術研究センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-8-1 虎ノ門電気ビル 2 階 電話：03-3597-0214 FAX：03-3597-0215
E-mail：sympo_9th@jwrc-net.or.jp URL：http://www.jwrc-net.or.jp/ URL：http://www.jwrc-net.or.jp/aswin/



横浜市水道局

〒231-0023 横浜市中区山下町 23 番地 日土地山下町ビル 電話：045-633-0180（計画課） FAX：045-663-8820
E-mail：su-keikaku@city.yokohama.jp URL：http://www.city.yokohama.lg.jp/suidou/



日本コンベンションサービス(株)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル 18 階 電話：03-3508-1246 FAX：03-3508-1710
E-mail：inquire-wst@convention.co.jp URL：http://www.convention.co.jp

第9回水道技術国際シンポジウム 公式ホームページ <http://www2.convention.co.jp/water2012>